



林業ミニ情報 No.178

令和7年11月

- 1 「メープルリーフの森づくり」の開催について
・・・・・・・・・・ 1
(常陸太田林業指導所 関)
- 2 「令和7年度石岡市森林カーボンオフセット協議会 視察研修」に参加しました
・・・・・・・・・・ 3
(土浦林業指導所 井川)
- 3 令和7年度都市農村交流事業による里山森林体験イベントの開催について
・・・・・・・・・・ 5
(筑西林業指導所 阿部)

R 7. 林業ミニ情報（令和 7 年 1 1 月）

（常陸太田林業指導所 関）

タイトル	「メープルリーフの森づくり」の開催について
年 月 日	令和 7 年 10 月 4 日（土）
場 所	常陸太田市里川町 プラトー里美
内 容	<p>去る 10 月 4 日に、常陸太田市主催による「メープルリーフの森づくり」がプラトー里美で開催されました。</p> <p>このイベントは、森林環境譲与税を活用し、市内のプラトーさとみ周辺にカエデ（メープルリーフ）の森を育てる試みであり、緑の木々を増やすことで、カーボンニュートラルにつなげるとともに、20 年後に植樹した方々にまた集まってもらい、樹液を採って美味しいメープルシロップを作ろうという夢を描き、令和 4 年度から開催しているもので、今回で 4 回目となります。</p> <p>当日は、天候にも恵まれ、一般参加者約 90 人のほか、地元の常陸太田市森林組合をはじめとする協力団体や協賛企業などから多くの関係者が集まりました。</p> <p>まず、市長の挨拶があり、その後、植樹活動が行われ、茨城県林業種苗協同組合の指導のもと、メープルシロップの原料となる樹液が採れるサトウカエデとイタヤカエデを合わせて 300 本植えました。午後には、ワークショップとして、当林業指導所の指導によるお箸づくり体験や丸太切り体験のほか、大塚製薬株式会社による食育アプリ「スケッチクック」を活用した栄養バランスの良い献立の作成体験などが実施されました。</p> <p>参加者からは、「植えるのが楽しかった。メープルシロップをつくるのが楽しみ」、「昨年に続き、今年も参加した。また木を植えたい」、などの声が聞かれました。</p> <p>当指導所では、引き続き市町村等と連携し、このような植樹を通じて県民の森林を大切にするという意識の醸成を図るとともに、森林環境譲与税の活用を支援してまいります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>集合写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>林業種苗協同組合の指導</p> </div> </div>

普及成果等	今回の植樹活動を通じ、県北地域の機能豊かな森林の良さに触れることで、森林づくりの大切さなどについて理解してもらうことができました。
-------	---

R 7. 月林業ミニ情報（令和 7 年 1 1 月）

（土浦林業指導所 井川）

タイトル	「令和 7 年度石岡市森林カーボンオフセット協議会 視察研修」に参加しました
年 月 日	令和 7 年 9 月 26 日（木）、27 日（金）
場 所	富山県富山市 外
内 容	<p>去る 9 月 26 日、27 日の 2 日間にわたり、富山県富山市において、石岡市森林カーボンオフセット協議会（以下、当協議会）による富山市カーボン・オフセット運営協議会（以下、富山市協議会）への視察研修が行われ、当指導所も同行しました。</p> <p>当協議会は、J-クレジットを創出するつくばね森林組合（以下、つくばね森組）と石岡市等により構成されており、これまでに 1,091 t の J-クレジットを販売し、得られた収益は同組合が実施する森林整備に活用することとしております。</p> <p>一方、視察先の富山市協議会は、これまでに販売した J-クレジットの合計が 2,478t と当協議会の 2 倍以上あり、地元ガス会社などと「富山市内における森林保全活動推進に関する連携協定」を締結するなど先進的な取組を行っています。今回の視察研修は、同協議会の J-クレジット創出を中心的に担っている立山山麓森林組合（以下、立山森組）が、過去 11 年間にわたりつくばね森組と人事交流を行ってきたことから実現したものです。</p> <p>1 日目は、富山市協議会の取組、立山森組の概要について説明を受けた後、意見交換を行いました。また、2 日目は、立山森組の造林施業地及び運営する製材所の現地視察を行いました。</p> <p>意見交換会では、富山市協議会における J-クレジットで得た収入の用途について、主に森林整備のための機械経費等を支援するため同協議会から立山森組等に補助しているとの話が聞けるなど、今後の当協議会の活動に有益な情報を得ることができました。</p>
	  
	<p>意見交換の様子</p> <p>R6 皆伐・植栽地</p> <p>立山山麓森林組合製材所</p>

普及成果	<p>今回の視察研修では、J-クレジット制度の活用及びカーボンオフセット協議会の運営に係る課題について意見交換をすることができ、有意義な研修とすることができました。</p> <p>当指導所では、県内のカーボンオフセットの推進に寄与するため、引き続き、他県のJ-クレジット制度に係る情報などを収集するとともに、情報提供、普及を図ってまいります。</p>
------	---

R 7. 林業ミニ情報（令和 7 年 1 1 月）

（筑西林業指導所 阿部）

タイトル	令和 7 年度都市農村交流事業による里山森林体験イベントの開催について
年 月 日	令和 7 年 9 月 21 日（日）
場 所	筑西市上野 五郎助山
内 容	<p>去る 9 月 21 日、筑西市と東京都台東区の都市農村交流事業として NPO 法人里山を守る会（以下、里山を守る会）が管理する里山林「五郎助山」において、里山森林体験イベントが開催されました。</p> <p>今回のイベントは両自治体が、平成 29 年に締結（今年 4 月 1 日に再締結）した「特定分野（産業）における連携に関する協定」に基づき、台東区立蔵前小学校 PTA の主催により実施されているもので、今回で 7 回目となります。</p> <p>当日は蔵前小学校の児童とその保護者を合わせた約 100 名が参加し、里山を守る会による自然に触れる交流活動や当指導所によるお箸づくりを体験しました。また、体験と併せて、森林施業によって生じる間伐材や関東有数の良材として高い評価を受けている当県の八溝材についての説明も行いました。</p> <p>参加した子供の保護者からは、「台東区にこのような里山林はない。このイベントを通じて里山林に触れ、森林や林業について学ぶ貴重な経験となった。」といった意見を聞くことができ、森林・林業に関して考えてもらう良い機会とすることができたと感じております。</p> <p>当指導所としては、引き続き様々な体験学習を通じて、森林・林業に対して理解を深められるような取組を実施・支援してまいります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>セレモニー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林についての説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>お箸づくり体験</p> </div> </div>
普及成果	<p>地元ボランティア団体と連携して、里山林を活用し、イベントを開催したことで、あまり森林を身近に感じる機会が少ない都市部の子供たちに対して、森林・林業への興味関心を持ってもらうきっかけ作りになるなど効果的な体験学習とすることができたと考えています。</p>